

令和7年度 第1回今浜苑・ふれんど合同地域連携推進会議 議事録（公開用）

地域連携推進会議名	今浜苑・ふれんど1, 2 合同地域連携推進会議（宝達志水町）
サービス種別	施設入所支援・共同生活援助
開催日時	令和8年3月9日（月）13:00～15:05
開催場所	今浜苑（宝達志水町今浜新耕128-1）会議・見学 ふれんど1（宝達志水町今浜チ37-4）見学
出席者	<p>入居者 3名（今浜苑・ふれんど1・2）</p> <p>家族代表 1名（地元親の会代表）</p> <p>地域住民 1名</p> <p>福祉に知見を有する方 1名（社会福祉協議会地域福祉担当）</p> <p>宝達志水町健康福祉課職員 1名</p> <p>管理者 1名（今浜苑・ふれんど兼務）</p> <p>サービス管理責任者 3名（今浜苑・ふれんど1・2）</p>
挨拶・議題内容	<p>出席者紹介（全員）</p> <p>管理者挨拶（別紙）</p> <p>地域連携推進会議の目的の再確認</p> <p>今浜苑とグループホームの変遷と社会的背景説明（別紙）</p> <p>今浜苑・ふれんど1・ふれんど2の概要説明（別紙）</p> <p>質疑応答（以下に概要記載）</p>

<p>《推進委員より》</p> <p>訪問見学の感想・質問等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10年以上経過しているが、綺麗で清潔な印象を持った。 ・職員の宿直や夜間体制について、実際の設備等環境を確認していただく。消防、非常通報や防犯カメラの運用など説明し理解いただく。
<p>《推進委員より》</p> <p>全体の感想・質問・意見等（質疑応答）</p>	<p>（行政担当者より質問）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホームで泊まりが居ない場合の、緊急時の対応はどうされているか？ <p>（回答）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に入居者の代表者（携帯電話所有で意思疎通良好な方）に、緊急時職員に連絡することを依頼してある。（ふれんど1） ・非常時に職員と連絡が取れるよう、携帯電話を設置してある。携帯電話の使い方がわかるよう、携帯電話に操作法を見える化して貼り付けてある。（ふれんど2たいよう） ・非常時にボタンを押せば、職員の携帯電話に直通する緊急通報装置を部屋ごとに設置してある。（ふれんど2ホープ） <p>困った時ボタンを押して下さいと伝えてあるため、些細な事でもボタンを押してくれている。普段から使用することで、緊急時に</p>

	<p>使用する練習にもなり、また日常的な困りごとや悩みにタイムリーに対応できている。</p> <p>(親の会代表より感想意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きめ細かく考えてくれていて驚いた。これからも関係者の支援を宜しく願います。 <p>(地域住民より感想意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここまできめ細やかに対応されていることを知りませんでした。これからの取り組みを是非継続して行っていただきたい。 <p>私も近所に住んでいますが、能登半島地震の時は相見川に5mの津波が来ると言われ、高台に避難しました。</p> <p>このような状況に備えて、今後の対応宜しく願います。</p> <p>(福祉に知見を有する方より感想意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の理解を得るため、色々な事に取り組んでいることを知りました。在宅の方にも共通する課題だと思いますので、今後も協力して取り組んでいきたいと思いました。
<p>今後の課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・能登半島地震を受けて、今浜苑入所者で、特に移動困難者を「避難しなくてもいい場所建物」を、日中支援型グループホームとして新たに現ふれんど敷地内に令和10年春を目途に建設設置することを計画中。

広く地域防災拠点（福祉避難所等）として位置付ける。

それまでは、移動困難者を車両で避難する訓練と、自力移動可能者を徒歩で避難する訓練を、同時並行して行う。

その際の、地域関係者への協力が必要。